

福島県議選で日本共産党は現有 5 議席確保 県独自被災者支援や学校給食無料などに全力

◎福島県議選

伊達市伊達郡選挙区（定数 3）

大橋沙織＝新＝ 無投票 **当選**

福島市選挙区（定数 8 に 10 人）

宮本しづえ＝現 2 期＝ 1 1 1 6 7 票 2 位 **当選**

郡山市選挙区（定数 10 に 13 人）

神山悦子＝現 5 期＝ 9 7 6 1 票 3 位 **当選**

いわき市選挙区（定数 10 に 12 人）

宮川絵美子＝現 3 期＝ 8 8 8 2 票 6 位 **当選**

吉田英策＝現 1 期＝ 7 3 9 5 票 10 位 **当選**

須賀川市岩瀬郡区（定数 3 に 6 人）

丸本由美子＝新＝ 5 0 1 8 票 4 位 次点

会津若松市選挙区（定数 4 に 5 人）

古川芳憲＝新＝ 4 1 9 9 票 5 位 次点

◎相馬市議選（定数 18 に 22 人）

村松恵美子＝現＝ 1 0 9 8 票 4 位 **当選**

◎川俣町議選（定数 12 に 15 人）

遠藤宗弘＝現＝ 3 2 4 票 13 位 次点

石河ルイ＝新＝ 4 4 6 票 9 位 **当選**

◎新地町議選（定数 12 に 13 人）

井上和文＝現＝ 4 0 2 票 5 位 **当選**

◎広野町（定数 10）

畑中大子＝元＝ 無投票 **当選** 党議席空白克服

◎葛尾村議選（定数 8 に 9 人）

三瓶仁一＝新＝ 1 3 9 票 2 位 **当選** 党議席空白克服

6 選を勝ち取った神山えつこ氏（前列左から 3 人目）



くまがい智衆院福島 5 区候補（前列左から 4 人目）も宮川、吉田両氏の当選を喜びが



（右から順に）いわぶち友参院議員、阿部裕美子県議、無投票当選した大橋さおり氏とともに 3 選を喜び宮本しづえ氏

いわき市で 2 議席を獲得した宮川えみ子氏（前列左から 5 人目）と吉田えいさく氏（その右）

丸本、古川両氏も健闘

福島県議選が 11 月 10 日投票でたまたかわれ、無投票となった伊達市伊達郡選挙区を含め、日本共産党は多くのみなさんの支援をいただき、現有 5 議席を確保しました。東日本大震災・原発事故があった 2011 年以來、3 回連続しての 5 議席、交渉会派入りです。

須賀川市岩瀬郡選挙区の丸本由美子氏、会津若松市選挙区の古川芳憲氏は、大変悔しい結果となりましたが、ともに次点で、この間の国政選挙比例票からも大きく伸ばしており、大健闘と言える結果です。

現有 5 議席を確保しながら 2 つの選挙区で善戦健闘したことは、今後の国政選挙や次回県議選での躍進につながる結果となりました。

日本共産党は、すでに岩手県や長野県で実現している県独自の被災者生活支援金上乗せや、学校給食費の無料化、「原発ゼロ」などを訴えてきたかいました。5 人の県議団を先頭に、国会議員団、市町村議団が力を合わせ、これらの公約実現のために全力を尽くすとともに、市民と野党の共闘で安倍政権に代わる野党連合政権をつくるためにも力を尽くします。

そのためには、日本共産党のさらなる党勢拡大にも力を尽くしていきます。

県議選での各党の当選者数は、定数 58 で自民党 31、国民民主党 10、日本共産党 5、公明党 4、立憲民主党 2、社民党 1、無所属 5 となりました。